

先日、施設再編の影響で児童館がなくなった4地域で、「こどもの居場所」に関するワークショップが開かれました。対象年齢が18歳以上だったため、児童館に子どもの頃通っていた人、自分の子どもが行っていた人、中高生委員会で活動していた時に児童館がなくなった人、など様々な立場の大人たちが参加。

「児童館は出入りもおやつ持ち込みも自由だけど、学校内の放課後居場所は制限が多い」「教育の場と、居心地がいいと感じる居場所は違うのでは」「中高生が年下の子と関わる、小学生たちが憧れを持ってイベント企画に参画していく、その関係が大事」など、これからのサードプレイスとしての「居場所」に必要な要素について、真剣に話されました。

INFORMATION

● 次の議会は…

5月の中旬に臨時会があり、新しく所属する委員会を決めます。

第2回定例会は6月3日からの予定。詳しい日程はSNSで後ほど発信します！

● 区政報告会のお知らせ



4月3日(水) 19:00~21:00
@久我山会館 和室 定員12名

4月6日(土) 16:00~18:00
@高井戸地域区民センター 第5集会室 定員20名



寺田陽香

てらだ はるか 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 区議会事務局内 立憲民主党杉並区議団控室

▶1987年生まれ▶群馬県高崎市出身▶高崎女子高校卒業▶国際基督教大学(ICU)中退▶音楽(ドラム、打楽器、ギター、歌)保育士▶好き:スケボー、お茶、茨木のり子▶3.11を機に、子どもたちにどんな未来を渡したいか、自分の大人としての責任を考え始め、市民運動に参画▶2023年4月、3,906票を託され初当選

☎070-1385-3043

✉teraharu.minnanomachi@gmail.com



新しい季節、皆さんの生活もまた変化を迎えていることと思います。あつという間の一年で、去年の今頃はまだ議員でなかった私も、もうすぐ2年目に突入です。今回は2024年度の予算を決める予算特別委員会を含む、約40日間の第一回定例会の様子をお伝えします!

一般質問

● 障害者福祉の充実と、すべての人へのアクセシビリティ保障

2024年4月から民間企業でも合理的配慮が義務化になるので、それに向けた区の取組を詳しく聞きました。久我山に建設中の生活介護施設(仮称)久我山生活園のこと、放課後等デイサービスが18歳までしか利用できないことで生じる困難について、去年の広報すぎなみ12月1日号で特集されていた“共生社会しかけ隊”の取組の深化、委託や指定管理によって運営されている区立施設で合理的配慮を当たり前にしていくために区としてできること、等を問いかけてきました。

質問を作るための調査の中で、区として福祉分野を扱う部署ではかなり進んだ議論がされてきたこと、それを全庁的な取り組みにしていくために必要なことなどが明らかになり、議場では前向きな答弁をいただける質疑になりました。



一般質問の動画はこちら▶



最新情報はコチラ
https://teraharu.com/

▶ TOPIC 予算特別委員会・都市環境委員会

都市環境委員会

● 杉並区営住宅条例の一部改正

DV防止法の改正により、接見禁止の発令要件に、**身体的暴力だけではなく「自由・名誉・財産への加害の告知による脅迫」の精神的暴力が含まれ**、また、期間が半年から1年間に延長されました。それを受けて、区営住宅での要件を変更するための条例改正をしました。



● 荻外荘公園を含む荻窪三庭園の指定管理者選定

指定管理になる、ということは昨年9月の委員会で決まっていた（区政レポート vol.6 参照）のですが、いよいよその事業者選定が1月に行われました。ところが、**選定委員の中に選ばれた事業者との利害関係者がいるのではないか、選ばなかった事業者の収支計画や提案内容が0点になっており不自然ではないか、など公正な選定かどうか疑わしい点があったため**、私も情報公開請求や地域の方へのヒアリングを行って調査し、質疑に臨みました。委員会全体が白熱した議論となりましたが、録画はないので、議事録が出たらまたSNSなどでお知らせします！

今回は**指定管理者を「施設運営パートナーズ」とした初めての試み**であり、指定管理制度における雇用の安定やジェンダー平等に向けた取組を区として進めていく一歩でもありましたが、「そんな大事な選定でどうしてこんなことに…」というのが正直なところですよ。



予算特別委員会

3月前半の約2週間は、来年度予算を集中的に審議しました。決算と同様、一人6分 × 会派の人数という時間配分、一問一答形式のスリリングな質疑。分厚い決算書の内容をそんな短い時間で審議し尽くせるの!?!という感じですが、48人の議員がそれぞれの視点で行うので、かなり幅広く質問されていました。



来年度予算が可決されました!!

1 人権施策、多文化共生

Q 人権施策は予算が特についていないけど、取り組みはどう変わるの？

A これまでそれぞれの部署で別々に話していたことを、連絡会を作って共有していくことで、区全体の施策で人権尊重の取組が進むようにしていきます！

質疑の動画



2 ZEB化、子どもの権利、保育の質

Q 保育士の配置基準も変わるけど、区独自の加配加算（基準より多く保育士を配置するための費用を区が補助する）はどうなっていくの？

A 私立保育園が増えたので、加配加算の利用も増えています。区独自の加算のメニューがたくさんあるので、杉並区内の保育園は一つの園の中で現在の国の基準より平均で6名ほど多く配置しています。障害児認定を受ける人が増えてきている中で、看護師の配置が追いついていない私立園もあるので、保育士も看護師も栄養士も、働きたい人に来てもらえるよう区としても工夫を頑張る予定です！

質疑の動画



3 再開発、都市計画道路、荻外荘公園

Q 道路計画について、昭和57年の議会の議事録を読んだら、「住民が意見を述べる材料を提示し、検討を重ね、合意に達した段階で進めていく」という、今と似たような答弁があったよ。岸本区政になって、何が変わったの？

A 行政というのはそこまで変わるものでもないけれど、舞台の上と下ではなく、同じテーブルに就いて話すことの意義を感じ始めて、私たちは今変わろうとしています！

質疑の動画

